平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月10日

上場会社名　アイフル株式会社　　上場取引所　東
コード番号　8515　URL　http://aiful.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 福田　吉孝
問合せ先責任者 (役職名) 業務部長　(氏名) 竹倉　耕平　TEL 03-4503-6050

四半期報告書提出予定日　平成23年11月14日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	59,102	△27.1	9,416	81.0	8,554	107.1	11,148	227.8
23年3月期第2四半期	81,043	△33.5	5,203	―	4,131	―	3,400	―

(注)包括利益　24年3月期第2四半期　12,448百万円　(471.3%)　23年3月期第2四半期　2,179百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	46.57	―
23年3月期第2四半期	14.28	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	765,959	74,952	9.6
23年3月期	858,017	63,604	7.1

(参考) 自己資本　24年3月期第2四半期　73,440百万円　23年3月期　60,823百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	0.00	―	0.00	0.00
24年3月期	―	0.00			
24年3月期(予想)			―	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

現在の消費者金融業界の事業環境は、貸金業法の影響による市場規模の縮小に加え、業界再編による市場環境の変化、未だ高位で推移している利息返還請求の動向など、非常に不透明な状況であります。このように不確定要素が大きい現時点では、合理的な業績予想の算定が困難であるため、平成24年3月期(平成23年4月1日～平成24年3月31日)の通期連結業績予想については、引き続き未定とさせていただきます。今後、業績予想の開示が可能となった時点で速やかに開示いたします。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	240,933,918 株	23年3月期	238,685,568 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	457,820 株	23年3月期	457,178 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	239,358,438 株	23年3月期2Q	238,228,489 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の発表時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しておりますが、この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外となっております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○ 添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ２
（１）連結経営成績に関する定性的情報 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ２
（２）連結財政状態に関する定性的情報 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ３
（３）連結業績予想に関する定性的情報 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ３

２．サマリー情報（その他）に関する事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ４
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ４
（２）追加情報 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ４

３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ４

４．四半期連結財務諸表等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ５
（１）四半期連結貸借対照表 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ５
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ７
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ９
（４）継続企業の前提に関する注記 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ11
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ11

５．補足情報 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ12
（１）営業実績（連結） ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ12
【営業収益】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ12
【その他の指標】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ14

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要などにより、持ち直しの動きが見られるものの、長引く円高や欧州の財政不安、米国の景気減速などを背景に景況感は依然厳しく、先行きは不透明な状況であります。

消費者金融業界につきましては、平成 22 年６月 18 日に完全施行された貸金業法による総量規制の導入や出資法の上限金利引き下げの影響により、資金需要がある中で未だ市場規模が縮小しているなか、銀行による消費者金融大手の完全子会社化の決定、銀行本体への消費者金融ブランドの取り込みなど、業界再編の動きが加速しており、また、昨年９月の消費者金融大手の会社更正手続により急増した利息返還請求の資金負担など、経営環境は厳しい状況が続いております。

このような環境のもと、当社グループにおきましては、平成 21 年 12 月 24 日に成立した、事業再生ＡＤＲ手続の事業再生計画を着実に履行するため、拠点の閉鎖・統合を行うなど、コスト構造改革による徹底した経費削減や業務効率化を進めるとともに、一時休止しておりましたテレビＣＭを平成 23 年６月より再開するなど、より一層の優良債権の積み上げに努め、財務体質並びに収益性の改善に取り組んでおります。

このほか、事業再生計画における事業再構築の基本方針に基づき、平成 23 年７月１日を効力発生日として、株式会社ライフの信販事業などを会社分割の方式（吸収分割）によりライフカード株式会社に承継し、当社を存続会社とした会社分割後の株式会社ライフを含む子会社４社の吸収合併を行い、当社グループの組織及び事業を選択と集中の観点から出来る限り集約化し、中核事業に経営資源を集中するためのグループ再編を実行しております。

これにより、信販・クレジットカード事業は「ライフカード」ブランドに、消費者金融事業は「アイフル」ブランドに集約し、それぞれの知名度を活かした事業展開を図っております。

今後におきましても、コスト構造改革により、財務体質並びに収益性の改善を行い、事業再生計画に沿った弁済を着実に行ってまいります。また、より一層の優良債権の積み上げや債権ポートフォリオの良質化に努めるとともに、グループ全体で更なる事業効率の向上を図ってまいります。

（業績の概況）

当第２四半期連結累計期間における当社グループの営業収益は 59,102 百万円（前年同期比 27.1％減）となりました。その主な内訳といたしましては、営業貸付金利息が 40,468 百万円（前年同期比 31.8％減）、包括信用購入あっせん収益が 5,487 百万円（前年同期比 17.7％減）、信用保証収益が 2,455 百万円（前年同期比 19.4％減）、買取債権回収高が 1,919 百万円（前年同期比 2.8％増）、償却債権回収額が 5,853 百万円（前年同期比 12.9％減）となっております。

営業費用につきましては、49,686 百万円（前年同期比 34.5％減）となりました。その主な要因といたしましては、貸倒引当金の繰入額が 17,172 百万円（前年同期比 34.7％減）となったほか、コスト構造改革を実現するための経営合理化策の実行により、人件費など一般管理費が 25,940 百万円（前年同期比 21.1％減）となったことなどによります。

以上の結果、当第２四半期連結累計期間における当社グループの営業利益は 9,416 百万円（前年同期比

81.0%増）、経常利益は 8,554 百万円（前年同期比 107.1%増）、四半期純利益は 11,148 百万円（前年同期比 227.8%増）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（資産、負債、純資産、及びキャッシュ・フローの状況に関する分析）

当第２四半期連結会計期間末における資産は、前期末に比べ 92,058 百万円減少の 765,959 百万円（前期末比 10.7%減）となりました。減少の主な要因は、与信厳格化などにより営業貸付金が 83,428 百万円減少したことなどによるものであります。

負債につきましては、前期末に比べ 103,405 百万円減少の 691,006 百万円（前期末比 13.0%減）となりました。減少の主な要因は、社債及び借入金の返済により 45,049 百万円減少したほか、利息返還損失引当金の目的使用により 50,046 百万円減少したことなどによるものであります。

純資産につきましては、前期末に比べ 11,347 百万円増加の 74,952 百万円（前期末比 17.8%増）となりました。増加の主な要因は、四半期純利益を計上したものであります。

（キャッシュ・フローの状況）

当第２四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」といいます。）は、前期末に比べ 8,100 百万円減少の 131,870 百万円（前期末比 5.8%減）となりました。

当第２四半期連結累計期間における、各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は 29,182 百万円（前年同期比 70.7%減）となりました。これは主に、営業貸付金及び割賦売掛金などの営業債権の減少による資金の増加が、貸倒引当金及び利息返還損失引当金の減少による資金の減少を上回ったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果得られた資金は 3,859 百万円（前年同期比 56.8%増）となりました。これは主に、投資有価証券の売却による収入によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は 41,128 百万円（前年同期比 70.1%減）となりました。これは主に、借入金の返済や社債の償還によるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

当社グループは、今後も、事業再生計画の履行を最重要課題とし、事業再生計画に沿った弁済を着実に行ってまいりますが、現在の消費者金融業界の事業環境は、貸金業法の影響による市場規模の縮小に加え、業界再編による市場環境の変化、未だ高位で推移している利息返還請求の動向など、非常に不透明な状況であります。このように不確定要素が大きい現時点では、合理的な業績予想の算定が困難であるため、平成 24 年３月期（平成 23 年４月１日～平成 24 年３月 31 日）の通期連結業績予想については、引き続き未定とさせていただきま

す。今後、業績予想の開示が可能となった時点で速やかに開示いたします。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当社は、平成 23 年７月１日を効力発生日として、当社の特定子会社である株式会社ライフを吸収合併しております。

（２）追加情報

当第１四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第 24 号　平成 21 年 12 月４日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第 24 号　平成 21 年 12 月４日）を適用しております。

３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要

当社グループは、金融機関からの借入れ、社債発行、営業貸付金債権の流動化などの多様な手法により、短期・長期の資金調達を行ってまいりましたが、平成18年の最高裁判決を契機として増大した利息返還請求による資金負担増や近年の急激な資金調達市場の悪化などを要因として、当社グループがその事業を継続するだけの新たな資金調達が困難な状況に至るおそれがあり、第33期連結会計年度より、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況が存在しております。

当該状況を解消すべく、当社グループは、今後の事業再生と事業継続に向け強固な収益体質の確立及び財務体質の抜本的な改善を図るため、平成21年９月24日、事業再生ＡＤＲ手続の申込を行い、同年12月24日に開催された債権者会議において金融支援を含む事業再生計画が承認され、事業再生ＡＤＲ手続が成立しております。

当第２四半期連結累計期間においては、事業再生計画に基づき平成 23 年６月 10 日の通常弁済を含む 25,813 百万円を対象債権者に弁済いたしました。

当社グループは、事業再生計画に規定された具体的な対応策を実施することで、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないと判断しております。

４．四半期連結財務諸表等
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	139,976	131,875
営業貸付金	594,527	511,099
割賦売掛金	77,335	74,733
営業投資有価証券	724	701
支払承諾見返	82,133	76,431
その他営業債権	10,690	9,862
買取債権	4,211	4,587
その他	33,402	35,021
投資損失引当金	△65	△65
貸倒引当金	△160,191	△143,594
流動資産合計	782,744	700,653
固定資産		
有形固定資産	22,566	21,571
無形固定資産	11,752	9,621
投資その他の資産	40,893	34,098
固定資産合計	75,212	65,290
繰延資産	60	15
資産合計	858,017	765,959
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,081	7,251
支払承諾	82,133	76,431
短期借入金	42,580	37,032
1年内償還予定の社債	91,900	91,200
1年内返済予定の長期借入金	40,738	40,402
未払法人税等	411	861
引当金	3,447	2,579
その他	24,679	23,549
流動負債合計	293,972	279,309
固定負債		
社債	54,500	43,400
長期借入金	262,702	235,336
利息返還損失引当金	178,769	128,723
負ののれん	653	544
その他	3,814	3,693
固定負債合計	500,440	411,697
負債合計	794,412	691,006

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	143,324	143,324
資本剰余金	164,133	164,392
利益剰余金	△242,211	△231,063
自己株式	△3,110	△3,110
株主資本合計	62,136	73,542
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,312	△102
その他の包括利益累計額合計	△1,312	△102
新株予約権	23	37
少数株主持分	2,757	1,474
純資産合計	63,604	74,952
負債純資産合計	858,017	765,959

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成22年４月１日 至 平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）
営業収益		
営業貸付金利息	59,338	40,468
包括信用購入あっせん収益	6,666	5,487
個別信用購入あっせん収益	462	211
信用保証収益	3,045	2,455
その他の金融収益	47	16
その他の営業収益	11,483	10,463
営業収益合計	81,043	59,102
営業費用		
金融費用	6,325	5,144
売上原価	1,337	1,427
その他の営業費用	68,176	43,113
営業費用合計	75,839	49,686
営業利益	5,203	9,416
営業外収益		
受取配当金	94	97
負ののれん償却額	108	108
その他	202	224
営業外収益合計	405	430
営業外費用		
為替差損	1,424	1,180
その他	53	111
営業外費用合計	1,477	1,292
経常利益	4,131	8,554
特別利益		
負ののれん発生益	－	1,114
債権買取益	－	2,901
その他	926	783
特別利益合計	926	4,800
特別損失		
投資有価証券売却損	－	1,450
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,277	－
その他	473	41
特別損失合計	1,750	1,491
税金等調整前四半期純利益	3,307	11,863
法人税、住民税及び事業税	76	629
法人税等調整額	△67	△4
法人税等合計	8	624
少数株主損益調整前四半期純利益	3,298	11,239
少数株主利益又は少数株主損失（△）	△101	90
四半期純利益	3,400	11,148

四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成22年４月１日 至 平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	3,298	11,239
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,119	1,209
その他の包括利益合計	△1,119	1,209
四半期包括利益	2,179	12,448
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,285	12,358
少数株主に係る四半期包括利益	△106	90

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成22年４月１日 至 平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,307	11,863
減価償却費	4,015	3,428
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,277	－
債権買取益	－	△2,901
負ののれん償却額	△108	△1,223
投資損失引当金の増減額（△は減少）	227	△168
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△30,768	△18,246
賞与引当金の増減額（△は減少）	8	△553
ポイント引当金の増減額（△は減少）	406	△102
利息返還損失引当金の増減額（△は減少）	△39,731	△50,046
事業構造改善引当金の増減額（△は減少）	△1,126	△161
社債消却益	△89	△537
受取利息及び受取配当金	△99	△99
投資有価証券売却損益（△は益）	△538	1,395
営業貸付金の増減額（△は増加）	131,006	83,428
割賦売掛金の増減額（△は増加）	35,632	2,601
その他営業債権の増減額（△は増加）	1,048	451
破産更生債権等の増減額（△は増加）	4,373	3,094
営業保証金等の増減額（△は増加）	898	1,131
その他の流動資産の増減額（△は増加）	9,145	△1,649
その他の流動負債の増減額（△は減少）	△19,506	△2,677
その他	225	107
小計	99,603	29,133
利息及び配当金の受取額	99	99
法人税等の還付額	154	47
法人税等の支払額	△333	△98
営業活動によるキャッシュ・フロー	99,524	29,182
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△195	△111
有形固定資産の売却による収入	1,130	383
無形固定資産の取得による支出	△793	△321
投資有価証券の売却による収入	1,174	3,733
その他	1,146	175
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,461	3,859

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成22年４月１日 至 平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	82,590	56,822
短期借入金の返済による支出	△102,305	△62,370
長期借入れによる収入	12,100	9,731
長期借入金の返済による支出	△33,071	△34,531
社債の償還による支出	△96,820	△10,747
自己株式の取得による支出	△0	△0
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△32	△33
その他	△14	－
財務活動によるキャッシュ・フロー	△137,553	△41,128
現金及び現金同等物に係る換算差額	△25	△14
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△35,592	△8,100
現金及び現金同等物の期首残高	128,748	139,971
現金及び現金同等物の四半期末残高	93,155	131,870

（４）継続企業の前提に関する注記

当第２四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日　至　平成23年９月30日）

該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第２四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日　至　平成23年９月30日）

該当事項はありません。

５．補足情報

（１）営業実績（連結）

【営業収益】

（単位：百万円、％）

セグメントの名称	項目	前年同四半期 平成23年３月期 第２四半期		当四半期 平成24年３月期 第２四半期		（参考）前期 （平成23年３月期）	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
アイフル株式会社	営業貸付金利息	40,671	50.2	29,745	50.4	74,020	51.0
	無担保ローン	33,306	41.1	23,563	39.9	60,194	41.5
	有担保ローン	6,712	8.3	5,013	8.5	12,511	8.6
	事業者ローン	653	0.8	1,168	2.0	1,314	0.9
	個別信用購入あっせん収益	80	0.1	99	0.2	166	0.1
	信用保証収益	1,763	2.2	1,510	2.5	3,349	2.3
	その他の金融収益	21	0.0	14	0.0	31	0.0
	その他の営業収益	4,386	5.4	5,269	8.9	8,636	6.0
	償却債権回収額	4,352	5.4	4,956	8.4	8,370	5.8
	その他	34	0.0	312	0.5	266	0.2
	小計	46,923	57.9	36,640	62.0	86,203	59.4
株式会社ライフ	営業貸付金利息	13,222	16.3	4,435	7.5	19,441	13.4
	無担保ローン	13,154	16.2	4,424	7.5	19,324	13.3
	有担保ローン	68	0.1	10	0.0	116	0.1
	包括信用購入あっせん収益	6,666	8.2	2,802	4.7	12,328	8.5
	個別信用購入あっせん収益	382	0.5	72	0.1	526	0.4
	信用保証収益	1,282	1.6	507	0.9	2,409	1.7
	その他の金融収益	24	0.0	0	0.0	41	0.0
	その他の営業収益	4,847	6.0	2,260	3.8	9,285	6.4
	償却債権回収額	2,333	2.9	873	1.5	4,203	2.9
	その他	2,514	3.1	1,387	2.3	5,081	3.5
	小計	26,425	32.6	10,079	17.0	44,032	30.4
ライフカード株式会社	営業貸付金利息	―	―	2,160	3.7	―	―
	無担保ローン	―	―	2,160	3.7	―	―
	包括信用購入あっせん収益	―	―	2,685	4.5	―	―
	個別信用購入あっせん収益	―	―	39	0.1	―	―
	信用保証収益	―	―	437	0.7	―	―
	その他の金融収益	―	―	1	0.0	―	―
	その他の営業収益	―	―	924	1.6	―	―
	償却債権回収額	―	―	1	0.0	―	―
	その他	―	―	923	1.6	―	―
	小計	―	―	6,248	10.6	―	―

セグメントの名称	項目		前年同四半期 平成23年３月期 第２四半期		当四半期 平成24年３月期 第２四半期		（参考）前期 （平成23年３月期）	
			金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
その他	営業貸付金利息		5,444	6.7	4,126	6.9	10,323	7.1
		無担保ローン	13	0.0	3	0.0	24	0.0
		有担保ローン	691	0.9	548	0.9	1,347	0.9
		事業者ローン	4,740	5.8	3,573	6.0	8,950	6.2
	その他の金融収益		0	0.0	0	0.0	1	0.0
	その他の営業収益		2,248	2.8	2,008	3.5	4,400	3.1
		営業投資有価証券売上高	35	0.0	34	0.1	50	0.0
		買取債権回収高	1,866	2.3	1,919	3.2	3,751	2.6
		償却債権回収額	37	0.1	21	0.1	57	0.1
		その他	309	0.4	33	0.1	541	0.4
	小計		7,694	9.5	6,134	10.4	14,725	10.2
合計			81,043	100.0	59,102	100.0	144,961	100.0

（注） １．セグメント区分は、セグメント情報の区分と同一であります。

２．当第２四半期連結会計期間から、報告セグメントとして記載する事業セグメントを変更しており、変更前は、主要事業会社である「アイフル株式会社」及び「株式会社ライフ」の２つを報告セグメントとしておりましたが、変更後は、主要事業会社である「アイフル株式会社」、「株式会社ライフ（当社による吸収合併までの期間）」及び「ライフカード株式会社」の３つを報告セグメントとしております。

３．株式会社ライフにつきましては、平成23年４月１日から平成23年６月30日までの数値となっております。

４．株式会社ライフ及びライフカード株式会社における「その他の営業収益」の「その他」は、カード会員収入等であります。

５．上記金額には、消費税等は含まれておりません。

【その他の指標】

項目		前年同四半期 平成23年３月期 第２四半期	当四半期 平成24年３月期 第２四半期	（参考）前期 （平成23年３月期）
		金額	金額	金額
営業貸付金残高	（百万円）	715,979	511,099	594,527
	無担保ローン	520,243	355,163	425,400
	有担保ローン	120,619	88,166	99,649
	事業者ローン	75,116	67,768	69,477
口座数	（口座）	1,730,691	1,302,537	1,515,011
	無担保ローン	1,640,669	1,223,909	1,432,422
	有担保ローン	41,098	32,644	36,053
	事業者ローン	48,924	45,984	46,536
店舗数	（店）	664	625	631
	営業店舗（有人）	30	31	30
	営業店舗（無人）	634	594	601
自動契約受付機	（台）	666	626	632
ＡＴＭ台数	（台）	165,549	155,339	167,235
	自社分	666	624	633
	提携分	164,883	154,715	166,602
社員数	（人）	2,163	1,969	2,073

（注） 営業貸付金残高及び口座数は、破産更生債権等を含んでおりません。なお、債権の流動化によりオフバランスとなった営業貸付金（前年同四半期末11,057百万円、当四半期末―百万円、前連結会計年度末―百万円）を含んでおります。